

Go!Go! フクくんイクちゃん



今回のテーマはこれ



漂白剤には 酸素系と 塩素系があるので 気を付けて!

マイルド系漂白剤 色柄にも使えるよ	酸素系	パワフル系漂白剤 白物に使うね	塩素系
△	○	○	○
△	○	×	×
△	×	×	×

酸素系も塩素系もOK!  
酸素系のみOK!  
漂白はNG!



<漂白>  
洗濯洗剤と漂白剤では、服の汚れを落とすという目的は同じでも、汚れを落とす仕組みが違います。洗濯洗剤が界面活性剤などの力で汚れを包み込み取り除くのに対し、漂白剤は化学的反応で汚れの色素を脱色してきれいになります。

一般に販売されている漂白剤には、塩素系と酸素系があります。塩素系はとても漂白力が強く、汚れだけでなく色柄まで脱色してしまうため、白物の漂白に使います。

一方の酸素系は色柄ものにも使える漂白剤で、粉末(弱アルカリ性)と液体(弱酸性)があります。液体タイプは粉末タイプよりも漂白力が弱く、より幅広い衣服に使うことができます。

シミも黄ばみもきれいに落としてくれる漂白剤ですが、使い方を誤るととても危険です。例えば、塩素系漂白剤は酸性タイプの洗剤と混ぜると、有毒な塩素ガスを発生させる危険な化学反応が起きてしまいます。

使う時には衣服の品質表示と共に、漂白剤の使用方法についてもよく確認して正しく使しましょう。